


## 手すき和紙

## 到産施設完成

## $=$ 農村地域定住

促進対策事業＝「無形文化財小国和紙の伝統技術の保存とともに，冬期間の就労 の場つくりに－」と，町が今年度㕃村地城定住事業で建設を進め ていた 手すき和紙生産施設が完成。1月中旬から小国和紙の生産 に者手しました。

この施設は，小栗山地内の渋海川沿いの $213 \mathrm{~m}^{2}$ の僌地に，木造 2階建延 $158.98 \mathrm{~m}^{\circ}$ で建設され，1階 は紙すき場•原料㯰場， 2 階は楮引室，乾燥原料惪場，製品植場と なっています。
事業费は，建物本体が872万円釜などの機械施設が331万6千円他に設計監理料をどあしで1260
万6 千 円 です。このうち国県がら わせて6割の補助があります。国和紙
この施を利利用して，生産組合（組合長•片桐朝美他2名）が中心となり，小国和紙の技術保存者や紙すき経験者たちから手ほどきを受けながら，小国和紙 つくりにとりくんでいます。
紙すきには，原料煮蒸，楮引き排瀨き，紙煮……とつづく10以上 の工程があります。和紙生産組合 では1月の中旬に着手。
春先には雪の上で太陽光を利用
して翰燥する小国和紙特有の「紙
干し」の姿がみられることでしょ

## 2月の納税

＊町県民税．
＊国民建康保険税
＊因民年金…．．．．．．．．．．．．．．．．．．第6期


## 1月の交通事故

1月1日～1月31日まで

| 月．日 | 天 侯 | 時 刻 | 揚所 | 故の濫況 | 偅者 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| $1 \cdot 20$ | くもり | 14 ： 20 頃 | 桵町呲 | タイヤチェーンを着菱中の人に，对向車ガスリッブして㣫梁 | 重1 <br> 軽1 |



## 小国町聕員の給与の実態を公表します

（昭和58年4月1日現在）
小国町職員の給与の実態を，町民のみなさんに妿つていただくため，その内容について公表します。

| 区 分 | 住民复本台银人口 |  | 出额 | A | 人件費 | 人珄費率（B／A） |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 883057年度 | （58．3．31） | 9．117人 | 2．786．535 |  | 621．123干口 | 22．3\％ |



| 区 分 | 風員数A | 給 |  | 5 责 |  | $\begin{gathered} \text { 1人当り結与賈 } \\ (B / A) \end{gathered}$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 給 料 |  | 明末•劼趘手当 | 8 8 B |  |
| 樶和58年度 | 139 | －291．703干円 | 43，678干円 | $120,387 \mp$ 円 | 455．768干円 | 3．279干円 |



| 区 分 | 一般行政圌 |  | 技能労務蔇 |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  |  | 平均年墭 | 平均給料月頡 | 平均年跉 |
| 小田町 | 170．936円 | 35．8．8蔵 | 147，951円 | 47．11覤 |
| 新㳑買 | 212．094円 | 38．8敞 |  |  |
| 田 | 208．297円 | 40．1觸 | － |  |

（4）職員の初任給の状況 | 区 | 分 | 決定初任絡 |
| :---: | :---: | :---: |




| 区 分 | 小 田 町 |  |  |  |  |  | 田 |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| $\left\lvert\, \begin{aligned} & \text { 期末 } \\ & \text { 手堸 } \\ & \end{aligned}\right.$ | 樶和57年度交給割合 |  |  | 昭和57年度支真坆合 |  |  | 888积57年匿支給割合 |  |  |
|  |  | 明 末 | 趿 鬿 |  | 明 末 | 勤 赲 |  | 明 末 | 勤 勉 |
|  | 6 月 期 | 1.4 力月 | 0.5 力月 | 6月期 | 1.4 力月 | 0.5 力月 | 6 月 期 | 1.4 力月 | 0.5 力月 |
|  | 12 月 期 | 1.9 力月 | 0.6 力月 | 12月期 | 1.9 力月 | 0.6 力月 | 12 月 期 | 1.9 力月 | 0.6 力月 |
|  | 3 月 明 | 0.5 力月 | － | 3 月明 | 0.5 力月 | － | 3 月 期 | 0.5 力月 | － |
|  | ${ }^{\text {sf }}$ | 3.8 力月 | 1.1 力月 | $8{ }^{\text {8 }}$ | 3.8 力月 | 1.1 力月 | ${ }^{\text {st }}$ | 3.8 力月 | 1.1 力月 |
| 退吥手当 | 支絞萃 | 自己都合 | 疑 罣 | 支綡察 | 自己都合 | 疑罠 | 支紷率 | 自己都合 | 勧 兓 |
|  | 莀高限度頝 | 60.0 力月 | 65.2575 力月 |  | 60.0 力月 | 65.2575 力月 | 叐高限度枵 | 60.0 力月 | 65.2575 力月 |
|  | 勤純20年 | 21.0 力月 | 29.6625 力月 | 勤䋊20年 | 21.0 力月 | 29.6625 力月 | 勤統20年 | 21.0 力月 | 29.6625 力月 |
|  | 䵢䌊30年 | 41.25 力月 | 55.935 力月 | 别緉30年 | 41.25 力月 | 55.935 力月 | 勤緛30年 | 41.25 力月 | 55.935 力月 |
|  |  | 48．125力月 | 65.2575 力月 |  | 48．125力月 | 65.2575 力月 | 動緛35年 | 48．125力月 | 65.2575 力月 |



## 12月飒会か5

12月町識会は12月21日召集され 24日までの会期4日で開かれまし た。今議会では，一般会計•老人保健特別会計の各補正子算や条例 の一部改正が行われました。

## －一般会旪㭪正予算

歳入歲出にそれぞれ1億4，528万円を追加し，総頡で25供 8，400万円となりました。
追加ざれたおもなものは…
＊山口記念小国町教育及び体育施設整備基金積立金

增 1 億 305 万円
$*$ 屋外体育施設用地取得費
增 2,840 万円
－老人保健特別会时

千円となりました。
＊統合小＂渋海小学校＂と決定 －小国町学校投宣条例の一部改正中里小学校と小国槅小学校か昭和61年4月から統合小学校とし て新しくスタートしますが，そ の統合校の名称が「涉海小学校
と決定されました。

## －小国町職員の給与に関する条例

## の一部改正

国家公務員に準じ $2.04 \%$ アップ
－小国町䘫員の特殊動務手当に関
する系例の一部改正
羍枢車の運転に従事する職貝の手当。搬送 1 回 500 円。

国民年金の保険料が 6,220 円になります
4月加ら1力月につき 6,220 円 に改められます。
国民年金の加入者は，所得の高 い人や低い人などその階層は非虽 に複維となっています
このような特殊性を考えて国民年金の保険料は，定頝制をと急敫な負担增をさしひかえて，毎年，徐々に引き上げるという方法

がとられてきました。
国民年金の財政は，受給者のみ なさんがこれまで納めてきた保険料と，現在動いている若い世代の人たちが負担する保険料 国の角担などによってまかなわれていま すが，これからも円滑に年金が支払われるないには保に金が支
 か不可決な要件になっています。目年金をよりよい制度にする ために，また制度を将来にわたっ て健全に運営していくために行わ れる今後の保険料の改正について加入者みなったの一理解とご榤 をお願いします。
＊保険料はとのように法ま国民年金の保詸決まるか？ にかかわりなく，定頖制です。


士

そうなんですよ。国土利用計画法によると10，000 m＇以上の土地の売省などの取引を する場合は，事前に届出がいるん たよ。届出の窓口は役場企画課。 そして，この土地が農地のとき は農地法による許可申請も必要な んたよ。こちらの怒口は讙業委員会だね。
では，国土利用計画法による届
出制をすこし説明してみよう。

## 土地の買占めや地価の暴騰

乱開発などを防ぐための制度

日本の国土は，私たちの柤先か ら受けつき後代に伝えてゆかなけ ればならない大切な餈源です。私 たちはこの国土を大切に，有効に利用していかかなければなり，有効に利用していかなけれはなりません。
今から10年前頃に，土地の買占め や地価の暴腹が問題になったよね。

そのときに，これらを未然に防ぐ目的で土地取引の届出制がつくら れました。一定面積以上の土地の取引をしょうとするときは，この ための知事への届出かいるんだよ。一定面皘以上の土地とは，小国 の場合 $10,000 \mathrm{~m}^{2}$ 以上をいいます。




新春囲碁•将棋大会は，豪
新春囲碁•将棋大会は，豪
雪のため 2 月 12 日（日）に延期さ雪のため2月12日（日）に延期を れました。結果は 3 月号でお しらせします。
$\qquad$


## 加瀬製系場

押切にあった製糸場です小国町史によりますと，明治 24年，武石•加瀬係七氏の創業とあ ります。製系方法は座操引輠系。明治 27 年工場新築， 50 人どり。同年製系35貫目（約 131 kg ）。明治 35年小千谷へ移出 45 貫目（約 169 kg ） その後眅路拡張して，栃尾，五泉，越前，福井方面へ移出した。明治 44 年の移出額 20,000 円




広映かくぐに昭和59年2月15日発行
が今もまつられてあるが，おそら くこの館の守護神であろう。この南東の稲荷の前からこの集落で一番古いと㖊われる道が北へのびて いるが，土地の人はこの道を「お て」という。おそらくは「大手」 の名残りであろう。したがつてこ の城への通路は南東側楾荷の付近 に「はね橋」を設け，士塁につけ て矢倉や門を構えていたものであ 3う。
この城の調査て珍らしいと感じ たのは，城に関係のある地名ガー戸の家の屋呂として残っているこ とである。これはおそらくこの城 が発城になった後にも，城にちな んだ名称が地呂となって残り，そ の位責に後年建てられた民家をそ の地名で呼び樌らしたのが屋呂と なった地名で呼しであろう。
さて大手を北へ 150メートル程 さて大手を北へ $150 メ ー ト ル, ~$
程
行くと右手に「おたて」 左手に「お行くと右手に「おたて」左手に「お
やししき」がある。無論•御館」「御 やしき」がある。無論「御館」「御屋跡」であって上級武士か城主の一族の居宅の跡であろう。大手か ら右手へ折れ山宿街道へ向う東側 の小山を「ごてん山」と呼ぶ。現在共同葟地になっているが御殿の近くのШという意味であろう。こ の小山の裾を通って東へ進むと登 りとなり標高15メートル程の段差 で中位段丘に達するが，この辺一带を「寺山」という。かつてこの带を「寺山」という。かったの つたというが，いつの頃か古志郡釜ケ島村（現越路町釜ケ島）に移転したという。


私の作品

＂は ない


つのやまのり子（5歲）若草保育圈


農業委員会委員選挙人名簿の絞覧を
みなさんから，1月1日現在で記入提出していたたきました电



2月23日から15日間（3月8日
まで）役場で維管できます。
栍臨した結果，漏れや哭りがあ
った场合は，粎娩期間内に選挙管理委貝会へ異㳟を申し出ることか できます。
なお，ことしは7月に栚業委員会委貝選挙が子定されています。

## 交通災害共済会員募集

＊1 日 1 円の安い会费で見毎金は曼高100万円
いま昭和59年度会員を
募集しています。お申し込み
はお早めに！

- 会整 $\triangleright 1$ 人年頼 350円
- 見毎金ゆ 2 万円～ 100 万円

交通災害共済小国町事務所 （役場総務課内玉3111）

## 水道管にも暖かい思いやりを

冬期間は気温が栕端に下がり，水道管か破裂することがあります。
 ら少しつ゚つ水を出しておき破黍防止に㛎めましょう。また，水压の低下，異帯音，附近の不孪な水に注羍し，漏水らしいと気付かれたら至色下記へ連絡してくだきい

大是水場（ $\mathbf{2 4 8 2}$ ，土喽夜•休日）

## みんなで参加しよう

緑の国勢調査䀠境广では，第 3 回「緑の国楽明查」の一理として今年 から実施さる「動植物分布い ます。この絧査はわが国の自然理境の現状を適碓に把哔し に役立てるため，おおおむね5年ことに実施きれているもの です。
今回始められる動植物分布检查は，広く一鋟の自然好者にホランティアとして参加把握しようとするものです。明查対象には，カフトムシ タンボボなとの身近な動植物 が選はれています。
地凶，手引書が送られます。竦者は，地区•手引書に従
$っ て, ~ と こ て ゙, ~ と の ~$ って，とこと，との生きもの して現境庁に送付すれはよい のです。
みんなで参加して私たちの生きもの地囚を作りましょう。下記～下記へ。
境厂自然保確局企画拥害〒100 東京搂干代田区裖か開1－2－2 $\quad \mathbf{0 3}$（591） 3228
 T951 新渴市学校町通1－602


$\qquad$

